

Arch Trainings アチ研

人材育成チーム研修

2/24(金) 13:30 ~ 15:00 参加者 16名

場所：三島市社会福祉協議会

私たち(人材育成チーム)は、地域課題の一つ「人材育成」のための研修の企画について1回/月、会合を行ってきました。研修の狙い、目的、内容、どんな方に受講して頂きたいか?についてです。

しかし、毎回、話し合い開始直後に脱線し、自分の職場の問題(主に人間関係や、チームとして機能しない問題、等)についての意見交換が行われ、盛り上がり、時間終了となることがほとんどでした。

その結果、「盛り上がる議論=チームとして機能 ∞ 」が、自分たちに多大な「学び」と「楽しみ」を与えてくれる事に気づいてしまいました。

「参加者の皆さまに私たちと同じ経験をして頂きたい!!」
私たちの考え、思いが、参加者に皆さまに伝わったら幸いです。

福祉とコミュニケーション

01

やってみる

会ったことのない人、やったことのないゲームだけでも、とりあえず言われた通りにやってみる!!

action

02

話し合う

どうだった??
「私はこう思う」
「自分はこうだった」
「次はどうしよう」
じゃあチームとしての点数は??

discussion

03

くりかえす

ゲーム(アクション)と話し合いを繰り返して、チームで望む人物像や気持ちよさをブラッシュアップしていきます。

refine

FLOW



使うゲームは「GoGo ジェラート」という、テキスト通りにジェラートを作るというシンプルなものです。



コツも掴んできたところで、「役割カード」を4枚投入。内容は「できるだけ楽しみたい」「相手の批判だけをしている」など、ネガティブな内容のものばかり。一気にやりにくくなって、ストレス溜まりまくり。

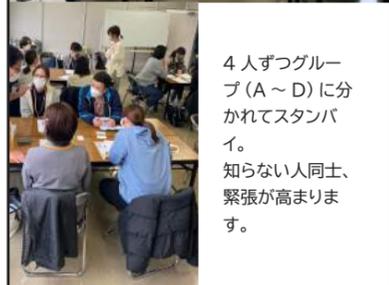


次は自分たちで「望む役割カード」を書いてもらいます。例えば「積極的に動く人」、「失敗してもポジティブな発言してくれる人」など...
どんな人と一緒に仕事をしたいかな?



1ゲーム毎に「望む役割カード」を増やしていき、最終的には4人全員が「一緒に仕事をしたい人」となりました。縛りが無かった差所のゲームよりも、さらにスムーズに進行できるようになり「気持ちよかった度」はMAXとなりました。

Good job!!

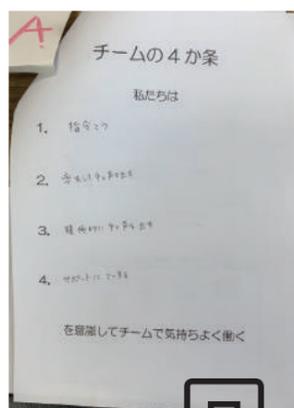


4人ずつグループ(A~D)に分かれてスタンバイ。知らない人同士、緊張が高まります。

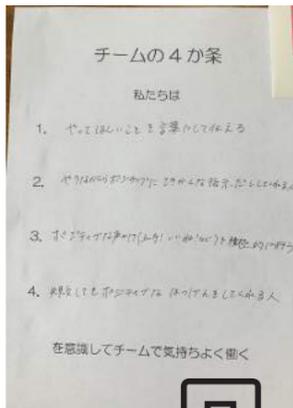


最初は制限は設けず、スタンダードなルールでやってみます。結果的にとてもスムーズにクリアできて、みんないい気分。

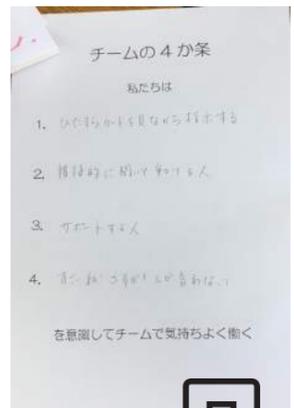
RESULT



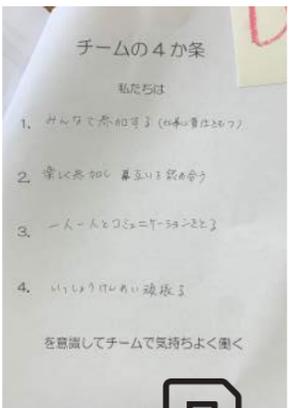
Team A



Team B



Team C



Team D

MOVIE



この度は、人材育成チームの研修にご参加いただき、ありがとうございました。本研修で学んだことを活用し、皆様の支援現場が益々活性化されることを心より願っております。支援者の皆様の方がいるからこそ、地域の福祉が前進すると信じています。引き続き、人材育成チームでは地域課題に貢献する学習機会を提供してまいります。今後も、皆様のご参加をお待ちしております。

人材育成チームリーダー 中山 猛